

うつのみや市 介護相談員だより



第11号（平成29年3月）
発行：宇都宮市介護相談員連絡会
（宇都宮市役所高齢福祉課内）
電話：028-632-2977

☆☆ 介護相談員は何をする人？ ☆☆

介護相談員は、市に登録したボランティアで、担当の介護保険施設を訪問しています。ご利用者さんやご家族の方から介護サービスに関する疑問や不満などをお聴きし、施設・行政担当者へ橋渡しし、介護サービスのより良い改善・向上を目指し活動しています。

☆☆ 介護相談員は何人でいつ訪問するの？ ☆☆

12名です。担当の介護保険施設等を、原則、毎月2回、2名で訪問しています。

池田 和枝 * 飯田 啓子 * 久野 佳子 * 池田 啓子 * 佐藤 栄子
五十嵐 淳 * 内田 貞子 * 阿久津由美子 * 石原 昌子 * 齋藤 友子
芥川 一男 * 野澤 悦代

介護相談員は、現在、右の6施設に訪問しております。入居者の方やご家族、施設職員の方との対話を心がけてまいります。

皆様のごところに訪問させていただいた際には、お気軽にお声掛けください。

- ・ 特別養護老人ホーム 元氣の家
- ・ 特別養護老人ホーム 宮の里ふじおか
- ・ 特別養護老人ホーム 科の木
- ・ 特別養護老人ホーム マイホームきよはら
- ・ 特別養護老人ホーム ふくろうの杜
- ・ 老人保健施設 いこいの郷

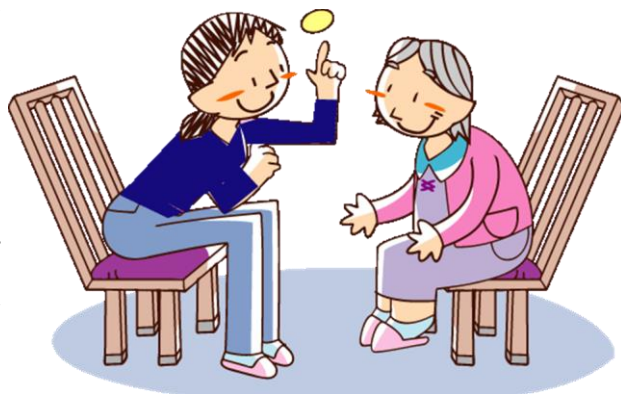


マスコットキャラクター「クーちゃん」

訪問している地域密着型特別養護老人ホームの施設内は、清潔感とゆとりある空間が保たれ、穏やかな生活の様子が覗えます。施設では、職員へのヒアリングなどによる現場の声の吸い上げや積極的なユニットリーダー研修への参加により、入居者の方の住みやすい施設づくりを日々目指しています。また、日常の当たり前の言葉かけが、利用者の安心感と居場所づくりに繋がっているようです。今後もさらなる向上を見守りたいです。

「自分が利用者ならばどうして貰いたいだろうか。」を心におき訪問しています。ある時、車椅子上で『滑り座り』になっている方を目にし、職員さんに「足を床に着けると、腰が楽になるのでは？」と伝えました。

施設では、既に各人に適したシートの使用を勧めているとのことでしたが、苦痛軽減の為、並行して取り組んで下さいました。このように、職員さんと協力して利用者さんの生活が少しでも改善できれば嬉しく感じます。



私達が訪問すると、職員さんは仕事の手を止め、玄関まで来られ、丁寧な挨拶と共に利用者さんの状況を伝えて下さいます。リビングでは、利用者さんが、手招きして下さい、「待っていたのよ」と話が弾むときもあります。「職員さんは忙しいのね、出来る事は、自分でやるの」と嬉しそうに話される利用者さんもおられ、職員さんと利用者さんの関係が温かく、お互いの思いやりを感じます。利用者さん、施設の職員さんと行政の橋渡しを通じ、より良い改善に繋がれば幸いです。



様々な施設を訪問させて頂いています。今回の訪問先は清掃が行き届き、自然光を取り入れた明るい環境で、利用者さんはとても過ごし易いと思います。

職員さん達は忙しさの中でも笑顔で対応されており、利用者さんにとっては嬉しい事であると共に、安心感に繋がっていると感じました。私達はゆっくりと利用者さんたちに目を向け、小さな声にも耳を傾け寄り添うことで、相談員として少しでもお役に立てればと思います。



- ・ 両親と早く別れている私は、介護に関する経験は無いに等しいが、社会問題として気になっておりました。初めて介護相談員にならせて頂き、施設で見る・聞く・体験する全てを、相談員活動を通し学び、皆様の為にお役に立てるよう努力して参ります。
- ・ 私は派遣6年目になります。昨年参加した現任者研修での講義や全国の相談員との意見交換は有意義でした。今後の介護相談員活動に活かして参ります。



施設で働く職員の方々は肉体的にも精神的にもハードな仕事です。そんな厳しい職場環境に身を置きながら、若いスタッフの一人が素敵なお話をされました。

毎日の仕事で特に気をつけている事を私達介護相談員がお聞きしたところ、「『一日一笑』を心がけています。毎日一回は、利用者さんの笑顔が見られるように努めております。」との言葉に感銘を受けました。このような素晴らしい施設で暮らす利用者さんは幸せです。



〈平成28年10月に訪問を終えた施設〉

- ・ 老人保健施設 ファミール滝の原
- ・ 特別養護老人ホーム 高砂荘新館
- ・ 特別養護老人ホーム はりがや実梨の丘
- ・ 特別養護老人ホーム みどりの樹

介護相談員を受け入れて頂き、ありがとうございました。ヽ(^。^)/